

## 在セネガル日本国大使館月報

2025年2月

### 主な出来事

#### セネガル

##### (内政)

- 12日、セネガル会計検査院は財政監査報告書を公表した。2023年末時点での公的債務がGDP比で99.67%(当初発表では86%)、2023年の財政赤字が同12.3%(同7.4%)に上ることが明らかとなった。

##### (外政)

- 13-16日、ファイ大統領は、第38回AU首脳会合に出席し、マージンでグテーレス国連事務総長、ラマポーザ南ア大統領、ルト・ケニア大統領、アビィ・エチオピア首相、ナイジェリアの実業家アリコ・ダンゴテらと会談した。(15、17日 Le Soleil)

##### (日本関連)

- 20日、ファイ大統領は赤松武駐セネガル日本国大使ら5名の新任大使から信任状の捧呈を受けた。(20日 Senegal 7)
- 25日、在セネガル日本国大使館は、第37回俳句コンクールの授賞式を開催し、5名のセネガル人が表彰された。(27日 APS)

##### (経済)

- 信用格付け機関 Moody's は、財政監査報告書の公表を受け、昨年9月に続きセネガル長期国債の格付けを B1 から B3 に下げた。(24日 L'Observateur)

#### ガーボベルデ

- 3日、中央省庁の統廃合と内閣改造が行われた。新閣僚は7日から就任する。(5日 Expresso das Ilhas)

#### ガンビア

- 18日、ガンビア独立記念60周年式典が開催され、ファイ・セネガル大統領、エンバロ・ギニアビサウ大統領らが出席した。(18日 seneweb)

#### ギニアビサウ

- 3日、最高裁判所は、エンバロ大統領の任期は2025年9月4日までで、新大統領の就任まで任期が続くと宣言した。これを受け、野党は批判の姿勢を示し、同任期は2月27日までとの主張を行った。(5日 DW)
- 23日、ギニアビサウの政治対立を仲裁すべくECOWASの仲裁団がビサウに到着した。同日、エンバロ大統領はメディアに対し、大統領選挙と国民議会選挙を11月30日に実施することを発表した。(24日 Le Soleil)
- 26日、エンバロ大統領はロシアを訪問し、プーチン大統領と天然資源、ロシアでの人材育成、海洋監視機器の供与等について協議した。(25日 O Democrata)

・閣僚の官職名は適宜省略した形とする。(例:ファル・アフリカ統合・外務大臣→ファル外務大臣など)

## **セネガル**

### **(内政)**

#### **内政一般**

- 3日、ソンコ首相は、地方給水プロジェクトの開始式典において、米国トランプ新政権による開発支援の3か月間の停止措置によってセネガルに対する5億米ドルに及ぶ電化事業が影響を受けると述べ、国民に対し外国の援助を期待するのではなく勤勉に働くよう呼びかけた。(4日 Sud Quotidien)
- 12日、セネガル会計検査院は財政監査報告書を公表した。2023年末時点での公的債務がGDP比で99.67%(当初発表では86%)、2023年の財政赤字が同12.3%(同7.4%)に上がることが明らかとなった。
- 会計検査院による財政監査報告書の公表を受け、13日、ディバ財務大臣、サール経済大臣らは記者会見を開催し、状況の説明を行った。また、16日、ファイ大統領は財政事情を国民に公表することは政府の義務である旨発言した。(14日、17日 Le Soleil)
- 21日、ソンコ首相は国民議会において、国家予算の削減を目指すべく、電気やガソリンに対する補助金支出の抑制、行政部局の合理化、半官セクターにおける採用の見直し等の方針について語った。(22日 Le Soleil)

### **(外政)**

#### **二国間・多国間関係**

- 13-16日、ファイ大統領は、第38回AU首脳会合に出席し、マージンでグテーレス国連事務総長、ラマポーザ南ア大統領、ルト・ケニア大統領、アビィ・エチオピア首相、ナイジェリアの実業家アリコ・ダンゴテらと会談した。(15、17日 Le Soleil)
- 18日、ファイ大統領はガンビアの国祭日を祝うため、バンジュールを訪問した。(18日 大統領府 X)
- 18日、EUは国家憲兵隊に対し、河川・海洋・国境監視のためのドローンを2機提供した。(19日 Le Soleil)
- 23日、ソンコ首相はギニアビサウを訪問し、エンバロ大統領の立ち会いの下、カザマンス民主勢力運動との間で和平合意を締結した。(24日 Le Soleil)

#### **日本関連**

- 20日、ファイ大統領は赤松武駐セネガル日本国大使ら5名の新任大使から信任状の捧呈を受けた。(20日 Senegal 7)
- 25日、在セネガル日本国大使館は、第37回俳句コンクールの授賞式を開催し、5名のセネガル人が表彰された。(27日 APS)

### **(経済)**

#### **経済一般**

- 17日、サンゴマール油田の開発オペレーター・ウッドサイド社は、2024年6月に採掘を開始して以降2024年に1,330万バレルを採掘し、9億5千万米ドルの売り上げが発生したことを公表した。(19日 Le Soleil)
- 20日、ディバ財務大臣は、会計検査院の報告書を受け国外の投資家を安心させるためオンライン会議を開催し、すでに取り組んでいる改革を説明し、公的財政の管理を強化していく方針を示した。(22日 Walf Quotidien)

- 信用格付け機関 Moody's は、財政監査報告書の公表を受け、昨年9月に続きセネガル長期国債の格付けを B1 から B3 に下げた。(24日 L' Observateur)
- 28日、ジャーニュ農業大臣は、2024-2025年の園芸作物キャンペーンで245, 000トンの収穫が期待され、過去最高を記録するとの見通しを示した。この収穫量は、理論的にはセネガル国内の需要を上回る量である。(3月1日 Le Soleil)

## カーボベルデ

- 3日、中央省庁の統廃合と内閣改造が行われた。新閣僚は7日から就任する。(5日 Expresso das Ilhas)
- 2日、カーボベルデ・中国友好協会は、ミンデロ(第2の都市)旧正月を記念して、切り絵アトリエ、お茶の試飲、演劇などの催しを開催した。(6日 anacao)
- 11日、欧州議会はカーボベルデとの漁業協定を承認した。同協定の締結による漁業制限は2029年まで年間700万トン(56隻)で、EUは年78万ユーロの漁業政策及びブルーエコノミー分野の支援を実施する。
- IMFによる2025年の一人当たりGDP予想において、カーボベルデはアフリカ諸国で9位(5, 710米ドル、8位はアルジェリア、10位はナミビア)に位置づけられた。(13日 Africa Businessinsider)
- 農業・環境省は、ボア・ビシュタ島にてアフリカ豚熱が確認されたことを公表した。人の健康に対するリスクはないとしている。(17日 mindelin site)
- 20日、国立統計局は2024年の対外貿易に関する暫定データを公表した。前年比で輸出は40. 6%増、輸入は2%増だった。輸出の94. 7%はヨーロッパ向け、輸入元の63. 6%はヨーロッパ、25. 9%はアジア・オセアニア。(20日 Expresso das Ilhas)
- 24日、政府と国連は、2025年「ワン・ユーエヌ」第1回運営委員会で、カーボベルデの開発にかかる同年共同プランに署名した。貧困削減、保健へのアクセス、教育におけるデジタル化の促進等に対し、2, 000万米ドルが支出される。(24日 balai CV)

## ガンビア

- 7日、通商・産業・地域統合・雇用省は、スペインが農場労働者を募集している件について、試験段階では50名を送り、働きがよければ拡大することになるとの見解を示した。(7日 The Point)
- 17日、ガンビアとサウジアラビア間で締結された二国間雇用合意に基づき、ガンビア人女性の家事労働者22名の出発式が開催され、ジュフ通商大臣が出席した。(19日 The Point)
- 18日、ガンビア独立記念60周年式典が開催され、ファイ・セネガル大統領、エンバロ・ギニアビサウ大統領らが出席した。(18日 seneweb)
- 通商・産業省は、アフリカ大陸自由貿易圏の枠組みにおいて、アフリカ大陸内で取引される商品の9割の関税を段階的に撤廃していくことを公表した。(24日 The Point)
- 24日、財政・経済省は、アフリカ開発銀行の首脳7名を迎え、3月2日まで事業ポートフォリオと加盟国との戦略的関与について評価会合を実施する。(24日 The Point)

## ギニアビサウ

- 3日、最高裁判所は、エンバロ大統領の任期は2025年9月4日までで、新大統領の就任まで任期が続くと宣言した。これを受け、野党は批判の姿勢を示し、同任期は2月27日までとの主張を行った。(5日 DW)
- 11日、コスタ欧州理事会議長はエンバロ大統領を迎え、両者のパートナーシップ強化について協議した。(11日 O Democrata)
- 11日、トランスペアレンシー・インターナショナルは腐敗認識指数2024を公表した。ギニアビサウは世界158位、ポルトガル語圏の中では最も悪い数値だった。(12日 vaoportudues)
- AU首脳会議に出席中のエンバロ大統領は、グテレス国連事務総長(元ポルトガル首相)とギニアビサウの選挙について協議した。(17日 DW)
- 19日、2022年2月に発生したクーデタ未遂事件の容疑者15名(軍人、警察官、市民)に対し、12年~29年の禁固刑が言い渡された。(19日 DW)
- 23日、ギニアビサウの政治対立を仲裁すべくECOWASの仲裁団がビサウに到着した。同日、エンバロ大統領はメディアに対し、大統領選挙と国民議会選挙を11月30日に実施することを発表した。(24日 Le Soleil)
- 26日、エンバロ大統領はロシアを訪問し、プーチン大統領と天然資源、ロシアでの人材育成、海洋監視機器の供与等について協議した。(25日 O Democrata)

(注) 本報は、セネガル、カーボベルデ、ガンビア、ギニアビサウの報道を当館限りでまとめたものです。記事内容は、日本政府やセネガル政府の公式見解と異なる場合がありますが、当館では文責は負いかねますのでご了承下さい。

(了)